

# LPガスで繋ぐ、 持続可能な社会

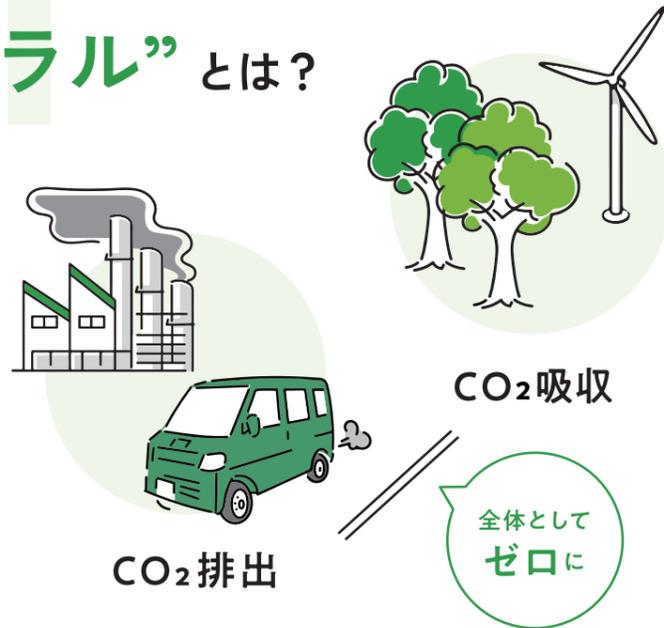
私達はLPガスを通じて、豊かで幸せな生活を支えます。  
 明るい未来のために低炭素社会の実現を目指します。  
 お客様・地域社会・地球の“豊かな未来”づくりに貢献します。



## “カーボンニュートラル”とは？

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、人為的に合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

カーボンニュートラルの達成のためには、温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化をする必要があります。



## カーボンニュートラル LPGの全体像

通常のLPガスに、別途調達したカーボンニュートラルクレジットを利用して、LPガスのライフサイクル全体のCO<sub>2</sub>排出量をゼロとみなしたLPガスをご提供いたします。



## “カーボンニュートラルLPG”について

point  
1

カーボンニュートラルLPGという商品名ですが、LPG自体は通常のもの 変わりはありません。

カーボンニュートラルLPGという、一つの商品なのでクレジットのみを分離して購入することはできません。

point  
2

カーボンニュートラルクレジット(温室効果ガスの排出量の削減+吸収作用の保全・強化の達成に貢献する費用)が セットになった商品です。



point  
3

カーボンニュートラルLPGを取り扱うことでLPGの採掘から生成、さらには燃焼までの一連の過程で排出される温室効果ガスを実質“ゼロ”として扱い、企業としての 温暖化対策に貢献する姿勢 を広く宣伝できるものです。

## カーボンニュートラルクレジットによるCO<sub>2</sub>オフセットに取り組む理由

NGOや民間セクターが主導しているカーボンニュートラルクレジットは、国内の温対法、省エネ法等では認められておりませんが、カーボンニュートラルに有効な森林吸収、再エネ由来のクレジットを取り扱っており、世界中で注目されているシステムです。

脱炭素法令化  
への備え

他社との差別化  
を図りたい

環境負担  
の改善貢献

自社排出目標  
の達成

CSR活動  
に役立てたい

顧客ニーズ  
に答える

## 具体的な 取り組み

ENEOSグローブエナジーが取り扱うカーボンニュートラルクレジットはインド政府とヒマーチャル・プラデーシュ州により、インド北部におけるサトレジ川とその支流に沿って建設された1,000MW規模水力発電プロジェクト『HYDROELECTRIC PROJECT IN KINNAUR DISTRICT IN HIMACHAL PRADESH』再生可能水力発電の温室効果ガス排出削減率を利用しています。



当社のカーボンニュートラルに関する取り組みは右記QRコードの特設サイトを御覧ください。  
<https://ege-carbonneutral.com>



わたしたちは、CO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにするCN-LPGを使用しています。



お問い合わせ